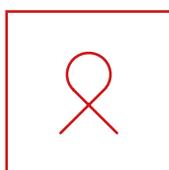


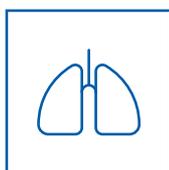
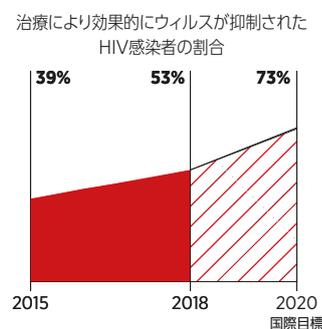
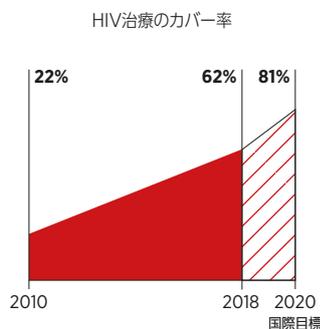
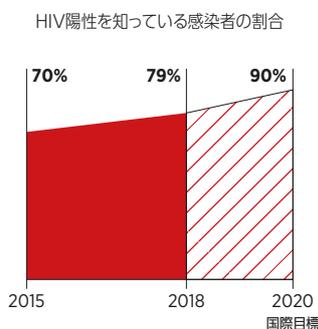
グローバルファンドのパートナーシップは、着実に多大な成果をあげています。この成果は、事業を実施する各国政府、多国間機関、二国間パートナー、市民社会組織、病気と闘う人々、民間セクターによる努力の結果です。

3200 万人
の命が救われました



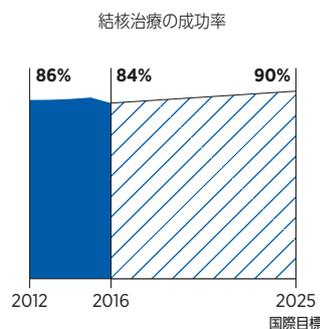
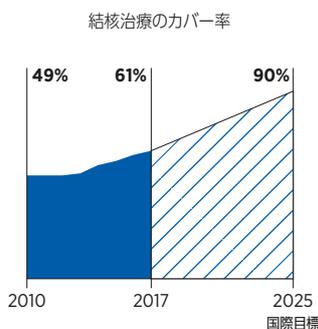
1890 万人

がHIV治療を受けています



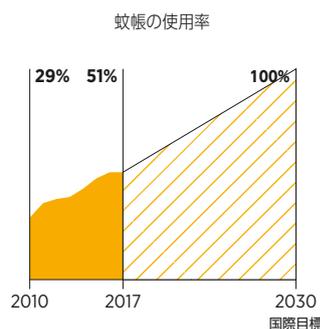
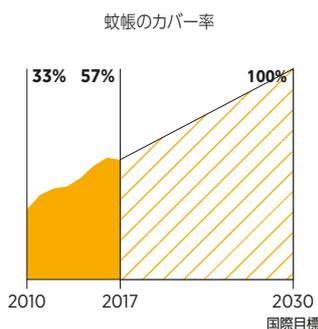
530 万人

が結核治療を受けました



1億 3100 万張

の蚊帳が配布されました



対策の 現状

HIVとの闘いにおいては、劇的な進展が見られました。死亡者数は、2005年より半減し、抗レトロウイルス治療を受けている人の割合も過去8年間で3倍近くに増加しました。2018年には引き続きHIV罹患率の減少がみられました。しかし170万人の新規感染者数は、依然と許容できない人数です。これはジェンダーや人権の障壁が保健サービスの利用や継続を妨げる原因にもなっているためでもあります。キーポピュレーション（訳注：対策を届けるべき鍵となる人々）やそのパートナーが、HIV新感染者数の過半数を占めています。サハラ以南のアフリカでは、女兒と15歳から24歳の若い女性は、同じ年齢層の若い男性より2倍HIVに感染しやすいです。

マラリアとの闘いは、21世紀の公衆衛生における最大の成功の一つです。世界のマラリアによる死亡率は、2000年より60%減少し、毎年マラリア排除に認定される国々が増えています。しかし着実に減少し続けていたマラリア感染者数が上昇しています。2017年、アフリカの疾病負担が最も高い10か国は、感染者数の増加を報告しています。世界では、2017年約43万5000人が、マラリアにより死亡し、そのうち2/3が5歳未満の子供たちでした。2分毎に一人の子供がマラリアにより死亡しています。アフリカの蚊は、殺虫剤への耐性を持ち始め、メコン河流域国では最も有効な抗マラリア薬への耐性が増えています。

グローバルファンド の対応

HIVに対するタイムリーな抗レトロウイルス療法は命を救い、さらなる感染を抑えることで費用対効果が高いものです。グローバルファンドの市場形成戦略は、治療薬の大量調達により多大なコスト削減をもたらし、各国でより多くの人に治療が提供できるようになりました。検査と治療だけではHIV流行を終息できないため、グローバルファンドでは予防とケアを提供する範囲を拡大し、サービスの質を向上させています。思春期女子や若い女性のHIV感染リスクを高める要因であるジェンダー不平等への投資を倍増しました。5500万米ドルのマッチングファンドを投入することで1億4000万米ドルを調達し、13か国で100万人の思春期女子や若い女性に対して、HIV感染、暴力、妊娠を低減するためのプログラムを支援しています。

結核との闘いにおける成功は、見逃がされている発病者の早期発見と治療にかかっています。グローバルファンドは、2019年末までに新たに150万人の発病者を治療するために、世界の見逃された発病者の75%が暮らす13か国に1億2500万米ドルの触媒的投資を行っています。グローバルファンドは、低・中所得国における薬剤耐性結核への取り組みに対する最大の国際援助機関で、2018年には11万8000万人の薬剤耐性結核患者の治療を支援しました。我々は、薬剤耐性結核をより効果的かつ迅速に治療できる新薬の導入をパートナーと協働で支援しています。また、薬剤耐性結核の診断速度と精度を高める革新的方法である分子診断技術の普及にも多額の投資をしています。

結核は感染症の中では最大死で、2017年には約160万人が結核で死亡しました。2017年に結核を発病した人は1000万人以上ですが、そのうち36%が検査・治療を受けていないか、報告されていない「見逃された」人々です。薬剤耐性結核は増加傾向で世界の抗菌剤耐性による死亡の1/3を占め、世界の健康安全保障に劇的な影響をもたらす可能性があります。2030年までに結核を終息するには、さらなる対策が必要と考えた世界の指導者たちは、2018年から2022年までの間で結核患者4000万人を診断・治療し、3000万人に予防的治療を与えるという野心的な新目標を2018年に設定しました。

グローバルファンドは、**マラリア**の発生率を低減させる最も費用対効果の高いツールの一つである長期残効殺虫剤処理蚊帳の配布を拡大してきました。サヘル地域のマラリア流行が高い国々では、流行する季節に合わせた予防キャンペーンも支援しています。これは幼い小児層を対象とする費用対効果の高い介入で、マラリア感染症例数を50%以上低減することができます。私たちはパートナーたちと共に、新しいマラリアワクチンや殺虫剤耐性に対抗する新しい蚊帳のアフリカでのパイロット事業を支援し、予防と治療のツールの向上を図っています。また、メコン河流域国に広がる薬剤耐性マラリアをこの地域で排除するため、アルテミシニン耐性地域イニシアチブに地域交付金としては最大の資金を投入しています。

包括的かつ**強靱で持続可能な保健システム**の構築、および人権と男女平等の推進と擁護は、HIV、マラリア、結核を終息させるという我々の戦略と「すべての人に保健と福祉を」という持続可能な開発目標3を達成するために、グローバルファンドは、持続可能な保健システム構築に多国間援助機関として最大額の支援をしています。調達・供給チェーンの向上、データシステムの強化、医療従事者の育成、より強力なコミュニティの対応体制の構築、および保健サービスの統合推進に対して、毎年10億米ドル以上を投資しています。保健システムを強化し、より強固なサーベランス、検査および緊急対応の能力を構築することにより、健康や命への新たな、また既存の脅威に対する準備と対応を進め、世界の健康安全保障を強化しています。